

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月30日

上場会社名 北越工業 株式会社

上場取引所 東

コード番号 6364 URL <http://www.airman.co.jp/>

(氏名) 吉岡 謙一

代表者 (役職名) 代表取締役 社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長

(氏名) 上原 均

TEL (0256) 93-5571

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	21,813	10.8	1,528	44.3	2,002	58.6	1,254	57.6
25年3月期第3四半期	19,682	0.2	1,059	△31.9	1,262	△11.9	796	24.1

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 1,744百万円 (86.0%) 25年3月期第3四半期 937百万円 (49.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	43.28	—
25年3月期第3四半期	27.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
26年3月期第3四半期	27,743		14,508		52.0		497.32	
25年3月期	25,717		12,930		49.9		442.91	

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 14,416百万円 25年3月期 12,841百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末		
25年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 10.00		円 銭 10.00
26年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 10.00		円 銭 10.00
26年3月期(予想)				円 銭 15.00		円 銭 15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想につきましては、本日(平成26年1月30日)公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,800	10.7	2,250	53.9	2,700	38.7	1,670	37.3	57.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(平成26年1月30日)公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2 サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧下さい。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	30,165,418 株	25年3月期	30,165,418 株
26年3月期3Q	1,176,644 株	25年3月期	1,171,243 株
26年3月期3Q	28,991,312 株	25年3月期3Q	29,385,703 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	2
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2	サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2)	連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更	4
(3)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(4)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3	四半期連結財務諸表	5
(1)	四半期連結貸借対照表	5
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
	四半期連結損益計算書	
	第3四半期連結累計期間	7
	四半期連結包括利益計算書	
	第3四半期連結累計期間	8
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
	(継続企業の前提に関する注記)	9
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
	(セグメント情報等)	9

1 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府、日銀による政策等により為替の円安や株価の上昇をまねき、それに伴い個人消費や企業収益の改善がうかがえる経済状況にありました。また、海外においては、アジア地域は中国経済の成長率が鈍化傾向で先が読めない状況にありましたが、米国経済においては個人消費や雇用環境の改善が進み景気は回復傾向で推移いたしました。

当社グループの関連する市場におきましては、国内では政府の投資促進策等によって設備投資の需要が緩やかな増加傾向にあり、徐々に受注が増加しております。一方、海外においては米国に加えて東南アジア等の新興国需要と円安効果で堅調に推移いたしました。

このような経営環境のもと、連結売上高については、国内が12,814百万円（前年同期比4.9%減）、海外が8,999百万円（前年同期比44.9%増）、全体で21,813百万円（前年同期比10.8%増）となりました。

損益につきましては、コスト削減や為替の円安効果により、営業利益は1,528百万円（前年同期比44.3%増）、中国の関連会社「上海復盛エーラン機電有限公司」に対し持分法を適用したこと及び為替差益の効果により、経常利益は2,002百万円（前年同期比58.6%増）、四半期純利益は1,254百万円（前年同期比57.6%増）となりました。

セグメント別の状況につきましては、次のとおりであります。

① 建設機械事業

建設機械事業では、国内は依然として災害復興向け及び建築向けの需要はあるものの、年度前半は「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律」の規制変更によるレンタル会社の購入予算が、特定の商品に集中しておりましたが、後半以降ようやく当社の製品購入も増加し、前年同期並みに回復しつつあります。一方、海外は東南アジアや中国において新規取引先の開拓や現地ニーズに対応した新機種を投入し、発電機やエンジンコンプレッサの出荷が大幅に増加し前年同期を大きく上回りました。米国におきましてはエネルギー資源開発等の需要が依然堅調であり出荷が前年同期を上回りました。

その結果、売上高は17,184百万円（前年同期比13.2%増）、セグメント利益は1,867百万円（前年同期比28.8%増）となりました。

② 産業機械事業

産業機械事業では、工場設備用モータコンプレッサにおいては、2013年7月に「PROAIR ASシリーズ」のフルモデルチェンジを行い、空気量アップや静肅性の向上を実現した商品を市場に投入したことが奏功し、需要を取り込み出荷が前年同期を上回りました。更には保守部品の供給及びサービス体制の強化により機械のメンテナンスニーズを取り込んで前年同期並みの売上と前年同期を上回る利益を確保しました。

その結果、売上高は4,628百万円（前年同期比2.9%増）、セグメント利益は530百万円（前年同期比44.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

① 流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産残高は、前連結会計年度末に比べ732百万円増加し、18,168百万円となりました。これは主に、売上高の増加により受取手形及び売掛金が増加したこと及び売上増に伴う生産増加により商品及び製品が増加したことによるものであります。

② 固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産残高は、前連結会計年度末に比べ1,293百万円増加し、9,574百万円となりました。これは主に、新塗装工場の建設等により有形固定資産が増加したこと、時価の上昇により投資有価証券が増加したこと及び第1四半期連結会計期間より上海復盛エーラン機電有限公司に対し、持分法を適用したことにより関係会社出資金が増加したことによるものであります。

③ 流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債残高は、前連結会計年度末に比べ824百万円増加し、8,949百万円となりました。これは主に、生産の増加により支払手形及び買掛金が増加したこと及び運転資金の調達により短期借入金が増加したことによるものであります。

④ 固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債残高は、前連結会計年度末に比べ376百万円減少し、4,284百万円となりました。これは主に、短期借入金への振替により長期借入金が減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産残高は、前連結会計年度末に比べ1,578百万円増加し、14,508百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したこと、時価の上昇によりその他有価証券評価差額金が増加したこと及び為替の変動により為替換算調整勘定が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの業績は、東南アジアや米国向けを中心にコンプレッサ及び発電機の海外売上高が大幅に増加した結果、通期の売上高につきましては、前回予想を上回る水準で推移しております。また、利益につきましては、為替の円安効果による海外売上高の利益率改善と為替差益の増加に加え、上海復盛エーラン機電有限公司の利益増加に伴い当期から持分法を適用したことにより、営業利益、経常利益及び当期純利益とも前回予想を上回る見込みとなり、平成25年5月13日に公表いたしました平成26年3月期通期連結業績予想を以下のとおり修正いたしました。詳細は、本日（平成26年1月30日）公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

平成26年3月期通期連結業績の見通し（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成25年5月13日発表)	百万円 28,100	百万円 1,820	百万円 1,830	百万円 1,090	円 銭 37.59
今回修正予想(B)	29,800	2,250	2,700	1,670	57.60
増減額(B-A)	1,700	430	870	580	—
増減率(%)	6.0	23.6	47.5	53.2	—
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	26,931	1,462	1,946	1,216	41.44

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定しております。

実際の業績は今後様々な要因により記載の予想数値と異なる場合があります。

2 サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、平成25年10月に設立いたしましたHOKUETSU INDUSTRIES ASIA SDN. BHD. は重要性が乏しいため、連結の範囲に含めておりません。

(2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更

持分法適用の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、上海復盛エーラン機電有限公司は重要性が増したため、持分法適用の範囲に含めております。

(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,760,758	4,455,376
受取手形及び売掛金	9,110,594	9,563,855
商品及び製品	2,401,946	2,928,181
仕掛品	157,267	180,276
原材料及び貯蔵品	464,094	453,745
繰延税金資産	243,263	244,241
その他	299,143	348,989
貸倒引当金	△1,434	△6,339
流動資産合計	17,435,634	18,168,326
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,526,709	5,079,856
減価償却累計額	△3,528,352	△3,598,135
建物及び構築物（純額）	998,356	1,481,720
機械装置及び運搬具	6,205,176	6,653,381
減価償却累計額	△5,218,882	△4,746,313
機械装置及び運搬具（純額）	986,293	1,907,067
土地	1,746,240	1,746,240
建設仮勘定	876,212	26,615
その他	1,190,487	1,239,199
減価償却累計額	△1,103,885	△1,135,212
その他（純額）	86,602	103,986
有形固定資産合計	4,693,705	5,265,631
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	2,729,001	3,307,433
関係会社出資金	141,702	469,097
繰延税金資産	316,181	142,985
その他	222,531	259,620
貸倒引当金	△32,424	△28,661
投資その他の資産合計	3,376,992	4,150,474
固定資産合計	8,281,771	9,574,942
資産合計	25,717,406	27,743,268

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,567,120	6,150,810
短期借入金	606,600	944,100
未払法人税等	291,430	418,311
賞与引当金	427,880	342,352
役員賞与引当金	39,040	48,563
その他	1,193,557	1,045,617
流動負債合計	8,125,628	8,949,754
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	1,816,800	1,361,850
退職給付引当金	2,007,225	2,101,956
役員退職慰労引当金	157,904	158,065
P C B 対策引当金	121,408	131,754
負ののれん	2,094	—
その他	55,961	31,087
固定負債合計	4,661,393	4,284,714
負債合計	12,787,022	13,234,468
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,416,544	3,416,544
資本剰余金	3,394,894	3,394,894
利益剰余金	5,547,035	6,639,164
自己株式	△213,339	△214,817
株主資本合計	12,145,134	13,235,786
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	806,745	1,193,849
為替換算調整勘定	△110,094	△12,833
その他の包括利益累計額合計	696,651	1,181,015
少数株主持分	88,598	91,998
純資産合計	12,930,384	14,508,799
負債純資産合計	25,717,406	27,743,268

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	19,682,306	21,813,452
売上原価	15,198,763	16,450,751
売上総利益	4,483,542	5,362,701
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	395,327	461,372
貸倒引当金繰入額	108	4,157
役員報酬及び給料手当	1,304,269	1,452,505
賞与引当金繰入額	126,734	179,975
役員賞与引当金繰入額	29,100	48,563
退職給付引当金繰入額	106,069	110,864
役員退職慰労引当金繰入額	24,732	27,385
その他	1,438,126	1,549,563
販売費及び一般管理費合計	3,424,468	3,834,387
営業利益	1,059,074	1,528,313
営業外収益		
受取利息	4,572	4,827
受取配当金	28,656	27,601
持分法による投資利益	—	122,653
為替差益	179,468	243,312
その他	58,222	119,583
営業外収益合計	270,920	517,979
営業外費用		
支払利息	27,944	23,334
シンジケートローン手数料	8,010	6,873
P C B 対策引当金繰入額	17,000	10,346
その他	14,518	2,771
営業外費用合計	67,473	43,325
経常利益	1,262,521	2,002,967
特別利益		
固定資産処分益	—	1,157
投資有価証券売却益	204	—
特別利益合計	204	1,157
特別損失		
固定資産処分損	5,822	16,159
投資有価証券評価損	5,322	—
特別損失合計	11,145	16,159
税金等調整前四半期純利益	1,251,581	1,987,965
法人税、住民税及び事業税	411,470	759,946
法人税等調整額	43,579	△30,235
法人税等合計	455,049	729,711
少数株主損益調整前四半期純利益	796,531	1,258,254
少数株主利益	350	3,399
四半期純利益	796,180	1,254,854

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	796,531	1,258,254
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	142,525	387,103
為替換算調整勘定	△1,415	57,331
持分法適用会社に対する持分相当額	—	41,508
その他の包括利益合計	141,109	485,943
四半期包括利益	937,641	1,744,198
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	937,290	1,740,798
少数株主に係る四半期包括利益	350	3,399

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	建設機械事業(千円)	産業機械事業(千円)	合計(千円)
売上高			
外部顧客への売上高	15,183,340	4,498,966	19,682,306
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	15,183,340	4,498,966	19,682,306
セグメント利益	1,449,903	367,627	1,817,531

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	1,817,531
全社費用(注)	△758,456
四半期連結損益計算書の営業利益	1,059,074

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

③ 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	建設機械事業(千円)	産業機械事業(千円)	合計(千円)
売上高			
外部顧客への売上高	17,184,694	4,628,758	21,813,452
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	17,184,694	4,628,758	21,813,452
セグメント利益	1,867,030	530,304	2,397,334

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	2,397,334
全社費用(注)	△869,021
四半期連結損益計算書の営業利益	1,528,313

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

③ 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。